

- 1 教科等名 総合的な学習の時間
- 2 単元名 地域の魅力を発信し、盛り上げよう

3 単元の目標

武蔵野市民科  
資質・能力

○知識・技能の習得	地域の取組について知り、自分たちの住む地域の良さや、その良さを維持するため、よりよくするために、多くの人々が工夫や努力をしていることについて理解することができる。	C1
○思考力・判断力・表現力等の育成	話し合いを通して、関前地区をよりよくするために、自分たちにできることが何かを考えることができる。また、見つけた魅力をプレゼンテーションやチラシなどを使って発信することができる。	A2、B2 B3、C2
○学びに向かう力・人間性等の涵養	関前地区の魅力や魅力について考え、発信しようとする態度を育むことができる。地域の一員であるという自覚を高めるとともに、地域への所属感を育むことができる。	C3

4 単元計画

小単元	ねらい	時数	主な学習活動・指導上の工夫	関連教科 関連団体（連絡先等）
小単元 ①	【課題発見】 【情報収集】 自分たちの住む関前地域の良さや魅力に気付くことができる。	1	自分たちの住む地域の魅力や、好きなどころについて考える。 ・普段当たり前のように感じていることの中にも良さや魅力があることに気付けるようにする。	国語
		1	武蔵境活性化委員会や関八振興会、農家、中央商店街の方から話を聞き、自分たちの地域の特色について理解することができる。	国語 中央商店街会長 関八振交会
	【課題発見】 【情報収集】 自分たちの住む地域の良さに気づき、自身の興味をもった事柄に対する情報を収集する。	6	講師の方々からいただいた話をもとに、再度自分たちの住む地域の良さについて考え、それを発信していくためにどのようなことができるのかを考える。 ・武蔵野市を盛り上げるために、どのようなことができるか中央商店街会長や関八振興会にもアドバイスをもらいながら考えることができる。	中央商店街会長 関八振交会 地域コーディネーター
	【整理・分析】 地域の魅力や魅力を発信するための方法を考え、情報を整理することができる。	5	地域の魅力を発信し盛り上げるために、どのような取組ができるかを考え、表現する方法に合わせて情報を整理することができる。	国語
	【まとめ・表現】 講師の先生方やクラスの仲間へ良さや魅力を表現することができる。 【課題発見】	2	自分たちの考えた取り組みについて表現する。 ・講師の先生方や友達からの意見を受けて新たな課題発見につなげることができるようにする。	中央商店街会長 関八振交会 地域コーディネーター
小単元 ②	【課題発見・設定】 前時に発見した課題をもとに良さを発信するよりよい方法を考えることができる。	2	・相手の発表を聞いて、素直に「魅力に感じるかどうか」という視点で意見交流を行う。	国語
	【情報収集】 足りなかった情報や強化したい情報を収集する。	3	インターネットやインタビューなどを通して、追加情報を収集することができる。	
	【整理分析】 収集した情報を精選し、良さを発信する準備をする。	5	・発信する相手を意識して、発信する内容を精選する。	国語
	【まとめ・表現】 自分たちの取組を地域に発信する。	2	ポスターやちらし、パンフレット、動画等、様々な方法で取組を発信することができる。	中央商店街会長 関八振交会 地域コーディネーター

合計時数 27 時間

5 単元の振り返り

成 果（児童・生徒の変容等）	課 題